

魅力的な江戸川区にするための陳情

(福祉健康委員会付託)

受理番号 第 78 号の 2

受理年月日 令和 7 年 6 月 4 日

付託年月日 令和 7 年 6 月 12 日

陳情者

.

陳情原文 現在、生活必需品が異常な高騰状況にあります。また、年金は目減りし、介護保険料、国民健康保険料などの負担も増え続けています。年金生活者と労働者とも、生きていくのは大変になっています。このような状況下で、区民に更なる負担増を求めるのは、区政にとってもプラスにはなりません。このような時代にこそ、人と人との繋がり、コミュニティ関係を強め、地域力を高める施策が求められていると考えます。

全日本年金者組合江戸川支部は、区が公表している「2100年の江戸川区共生社会ビジョン」について、学習会や議論を重ねてきました。

私たちは、若い人も高齢者も安心して生活できる、魅力的な江戸川区、住みたい街と噂されるような江戸川区を作り上げたいと思っています。今後は人口減少傾向が続くと思われます。全国的な人口減少への唯一の対策は、何でしょうか。住みたい自治体と人気がある自治体は、人口が減らないという事態も考えられます。そんな江戸川区にするために、下記のとおり強く陳情いたします。

記

- 1 子ども食堂の補助は段階的解消ではなく、拡充してください。
- 2 健（検）診の有料化導入を中止してください。